



「象山記念館 展示リスト」

2023年12月27日（水）～2024年4月22日（月）

※展示の日程・内容は変更する場合があります。

象山記念館

象山記念館は、象山没後100周年にあたる昭和39年(1964)に記念祭が行われたことをきっかけに、象山の遺墨・遺品を一般公開する施設の建設が持ち上がり、有志による寄付で昭和40年に展示施設が完成した。その後昭和42年(1967)に長野市に寄贈され、現在にいたる。

佐久間象山 文化8年(1811)～元治元年(1864)

佐久間象山は松代藩の下士・佐久間国善の長男として松代町浦町に生まれた。八代藩主・真田幸貫に見いだされ、海外事情を研究。オランダ語を学び、西洋の新しい知識や技術と、東洋の朱子学とを合わせた「東洋道徳・西洋芸術」の考え方のもと、江戸で砲術の塾を開き、吉田松陰や勝海舟、坂本龍馬など、幕末から明治維新に活躍する人材を育てた。象山は詩文、漢文、琴、武術、蘭学、医学など多彩な才能を発揮した。嘉永7年(1854)、弟子・吉田松陰の外国密航未遂事件に連座して松代に蟄居。その後、元治元年(1864)幕命により上洛。京都で公武一和を目指し活動する中、同年7月11日、京都三条木屋町で暗殺された。54歳。

展示資料一覧 旧館展示室

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
1 感応公并黒羽平戸二侯像				1幅	
2 都府楼瓦硯記		嘉永5年(1852)		1巻	
3 遺愛の急須		江戸時代末期		1点	松代小学校寄託資料
4 アメリカ人来朝請取場所留図		嘉永6年(1853)		1点	大平家資料
5 蒸気車 四分一雛形之縮図		江戸時代末期		1点	
6 ペリー肖像		江戸時代末期		1幅	立岩家資料
7 カメラ(留影鏡)模型				1式	
8 水盛器(測量用水準器)				1点	
9 水盛器用の脚				1点	
10 目盛付台				1点	
11 生萱で試射したと伝わる砲弾				1点	
12 レトルト				2点	
13 スポイト				2点	
14 蘭引(らんびき)				1点	
15 学政意見書		天保8年(1837)		1巻	矢沢家資料
16 口上覚		元治元年(1864)7月11日		1点	近山家資料
17 ゼッケ		江戸時代末期		1点	近山家資料

新館展示室（佐久間象山遺墨コレクション）

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
18 大筆				1本	象山神社寄託
19 水墨山水画(レプリカ)	佐久間象山	(安政4年・1857)		1幅	象山神社寄託
20 桜賦(レプリカ)	佐久間象山	(万延元年・1860)		1幅	象山神社寄託
21 孔子図賛	佐久間象山			1幅	坂本コレクション
22 おもひをのぶる歌	佐久間象山			1幅	坂本コレクション
23 海防策所感	佐久間象山	江戸時代末期		1幅	坂本コレクション
24 七言絶句「偶成」	佐久間象山	江戸時代末期		1幅	坂本コレクション
25 五言絶句「秋色満天地」	佐久間象山	万延元年(1860)9月		1幅	坂本コレクション
26 真田幸貫公墓誌銘 原本	佐久間象山	嘉永5年(1852)		1幅	
27 扇面 五言古詩	佐久間象山	天保8年(1837)		1点	坂本コレクション
28 扇面 偃松歌	佐久間象山			1点	坂本コレクション
29 扇面 五言古詩「夏日偶成」	佐久間象山			1点	坂本コレクション
30 望遠鏡中望月歌	佐久間象山	江戸時代末期		1幅	坂本コレクション
31 臨書・顔真卿墨帖	佐久間象山			1幅	坂本コレクション
32 「春秋辞命準繩序」・「跋陳化成小傳」・添状	佐久間象山	江戸時代末期		1幅	坂本コレクション
33 佐久間象山印譜集	佐久間象山			1点	坂本コレクション
34 佐久間象山印章	佐久間象山所用			5点	近山コレクション
35 佐久間象山印譜	佐久間象山所用			1点	近山コレクション
36 唐墨「葺煙 書素功防古」	佐久間象山所用			1点	近山コレクション
37 硯	佐久間象山所用			5面	象山神社寄託